

親子聖書日課

[日]人に期待する時,その人の働きや持ち物を求めがちですが,パウロが求めたものは、「あなたがた自身」でした。その人自身に関心を払い,その人の救いと成長の為に,自分の心も持ち物も時間も使い果たしたので,相手から信用されました。

[月]「自分の信仰を反省し吟味」するとは,自分自身をあら探しして,信仰者として不合格と決めつけるためではありません。むしろ,自分の内に,愛と平和の主がおられることを認めて,勝利の生活を確信することです。恐れずに,吟味しましょう。

[火]「一生懸命した奉仕を誰も認めてくれない。もうやりたくない」という人はいませんか。そんな人は「キリストの僕」ではありません。人に喜ばれなくても,主に喜んでもらえたら,それでよいのです。主に命じられたことに,忠実に従いましょう。

[水]パウロは伝道者になることを,家族に相談したら,反対され,その道は閉ざされたと思います。大切なことは,まず主と交わり,主の召しを確信することです。もちろん,独りよがりの信仰にならないように,あとで信仰の友に聞くことは大切です。

[木]救われる為には,信仰だけではなく,律法を守りなさいと説いた偽使徒がいました。それに対してパウロは,ただ主の十字架の赦しを信じるだけで救われると,「福音の真理」を高く掲げて,彼らに「屈服して譲歩する」ことはありませんでした。

[金]かつて「私が」と主張して生きてきたパウロは,今は,「キリストが」と主張して生きようになりました。自己中心から神中心に変えられた喜びは,最高です。20節はパウロの明快な信仰告白です。主を信じた私達も,同じように告白したいです。

[土]「主の救い+善行」が必要と思う人は「物わかりが悪いガラテヤ人」と同じです。私達が救われるのは,十字架の贖いだけで十分です。信仰を肉(自分の力)で仕上げようとすれば,敗北します。霊によって始めたなら,霊によって仕上げましょう。



NO.1983 2026.9/27-10/3

名前

	聖書	問題	答え
日	12:11-21	パウロが求めたのは,あなたがたの持ち物ではなく,何ですか。	
月	13:1-13	信仰を持って生きているかどうか,自分をどうすべきですか。	
火	ガラテヤ 1:1-10	今なお人に気に入られようとしているなら,何ではありませんか。	
水	1:11-24	私を母の胎内にある時から選び分け,どうして下さった神ですか。	
木	2:1-10	神は人をどうされませんでしたか。	
金	2:11-21	生きているのは,もはや私ではなく,誰ですか。	
土	3:1-14	霊によって始めたのに,何によって仕上げようとするのですか。	
感想と祈りの課題			